

京都市伏見区役所地域力推進室

皆でつくる すむまちした

低炭素社会の実現に向けて、 ご来庁の際は公共交通機関の ご利用をお願いします。



業を決定しました。

区民主体で取り組むまちづくり活動を支援する当支援事業について、審査会の審査を経て全51事業を 採択しました。(一般枠13件、小規模枠38件(重点支援事業12件含む。))

【一般枠▶ 計13事業】★マークは新規採択事業

※時刻表は、区ホームページをご覧ください。

補助金額:必要経費の2分の1以内、上限60万円

事業名	事業概要	
★誰でもがコンシェルジュに!	外国人観光客に伏見の案内が出来るスマホのアプリ	
スマホおもてなし講座	講座を開催	
★Manamana Lima(マナマナリマ)	淀地域で夏休みの子どもの居場所づくりを目的とし	
ハワイアンファミリーデー	た宿題サポートやワークショップ	
いのちファースト宣言学区プロジェクト	砂川学区で、「いのちを大切に」をテーマにした多世 代交流会等の開催	
『古文書で伏見の歴史を再発見!』	御香宮神社等の古文書の調査、まちづくりへの活用 に向けた報告会を開催	
★大岩山の自然資源を活かした	子ども達とともに地域を豊かに育む環境づくりを目	
里山のちいさなシゴトづくり	的とした大岩山の自然観察会や竹林の整備等	
★子ども・若者の拠点づくり事業	向島ニュータウンで、子ども・若者の拠点づくりとして、小中学生への学習支援や調理体験、高校生対象の相談会等	
よろず相談	桃山地域で、一人暮らしや孤立された方の居場所づくりに向けた講演会や「よろず相談会」等	
★五感で感じる鳥羽伏見の戦い	鳥羽伏見の戦いに関する地元住民への聞き取り調査	
150年プロジェクト	による報告書の作成等	
伏見子ども阿国歌舞伎の再現プロジェクト	「伏見で生まれた桃太郎」を演目とする子ども歌舞伎 の上演を通じた新たな観光資源の創出	
★「コミュニティ放送を使った	高齢者に寄り添い、分かりやすく地域情報を伝えるラ	
高齢者への生活情報支援」	ジオ番組の制作・放送	
★酒と川酒菜ベストマッチメニュー(商品)の	酒をテーマに川魚と地域の産品を使ったメニュー開	
決定と伏見飲食文化の発信・普及事業	発や料理教室・イベントの実施	
★稲荷の家ほっこり 居場所づくり	人工呼吸器等を使用されている等障害のため一般の 子育て支援に参加しにくい親子が集える居場所づくり	
集合住宅と地域を結ぶ多世代交流居場所・	砂川学区で、多世代交流の居場所づくりに向けたカ	
きずなづくり事業「ことはいカフェ」	フェの開催等	

今年度から小規模枠のうち、3つの重点課題の解決に向けた学区レベルでの活動を支援するため、新たに 「重点支援事業」を設置し、12事業を採択しました。(重点課題:①子どもの居場所づくり②健康長寿③地域防災)

【小規模枠(重点支援事業)▶ 計12事業】

補助金額:必要経費の5分の4以内、上限15万円

	事業名	事業エリア	事業概要
①子どもの居場所づくり	「笑顔つなぐみんなのいいばしょ (居場所)」	南浜学区	共働き等により一人で過ごす子どもたちの居 場所づくりとしての学習支援等
	竹田子ども育みプロジェクト	竹田学区他	子育てネットワークづくりに向けた子ども食堂 等
	醍醐西子どもの居場所	醍醐西学区	「学び、遊び、食べる」をテーマとした子どもの 居場所づくり
	こども食堂 (ダイニングあんさんぶるわこう)	春日野学区	孤食となっている子ども達とボランティアや地域の方と食事や遊び等を通じた交流の場づくり
② 健康	みんなで元気体操	納所、横大路 地域	筋トレ・脳トレによる高齢者向けの健康な体力 づくり
	地域力で行うロコモ予防 「健康教室で学び、健康チェックで知る」	淀地域他	運動器症候群である「ロコモ」予防のための、 健康寿命の延伸に向けた健康教室等
原長寿	地域と共に第2の人生を自分らしく 生きる集い、支え合い、学びの縁側	桃山東学区 他	高齢者、軽度認知症の方々の居場所づくりとし ての医療実践講座等の開催
	日野学区支え合いサロン おかげさま	日野学区	高齢者が食事や学びを通じて絆を深めるサロ ンの開催
	「小栗栖宮山防災行動モデル」の 策定	小栗栖宮山 学区	災害時の初期行動や避難行動に関する研修会 や広報誌の発行
3 地	マイ防災マップの作成及び 全戸配布	羽束師地区	全ての住民が安全に避難するためのマップの 作成・配布
地域防災	わたしの避難計画	向島二ノ丸 学区	災害時の避難方法や支援の必要性を考えるための「わたしの避難計画」の作成・配布
	地域の集合場所における 幟旗の設置	深草学区	防災意識の高揚を図るため、災害時の集合場 所の目印となる幟旗を作成・設置

詳細は、区ホームページを 間合せ 地域力推進室まちづくり推進担当(伏春611-1144 」 (寒☎642-3203飃☎571-6135)、企画担当(俄☎611-1295)